

※2006年2月改訂
(第3版, 薬事法改正に伴う改訂)
※2002年8月改訂

制酸剤
日本薬局方

日本標準商品分類番号	872343
承認番号等	(61AM)1944
薬価収載	薬価基準収載
販売開始	1986年3月

貯 法: 室温保存
開封後吸湿注意

乾燥水酸化アルミニウムゲル細粒

Dried Aluminium Hydroxide Gel Fine Granules

乾燥水酸化アルミニウムゲル細粒「三恵」

【禁忌】(次の患者には投与しないこと)

透析療法を受けている患者〔長期投与によりアルミニウム脳症, アルミニウム骨症等があらわれることがある。〕

【組成・性状】

本剤は日本薬局方乾燥水酸化アルミニウムゲル細粒である。白色の無晶性の細粒で, におい及び味はない。
水, エタノール又はエーテルにほとんど溶けない。希塩酸又は水酸化ナトリウム試液に大部分溶ける。

【効能・効果】

- 下記疾患における制酸作用と症状の改善
胃・十二指腸潰瘍, 胃炎(急・慢性胃炎, 薬剤性胃炎を含む), 上部消化管機能異常(神経性食思不振, いわゆる胃下垂症, 胃酸過多症を含む)
- 尿中リン排泄増加に伴う尿路結石の発生予防

【用法・用量】

乾燥水酸化アルミニウムゲルとして, 通常成人1日1~3gを数回に分割経口投与する。
なお, 年齢, 症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- (1) リン酸塩の欠乏している患者〔アルミニウムは消化管内でリン酸塩と結合し, その吸収を阻害する。〕
- (2) 腎障害のある患者〔長期投与によりアルミニウム脳症, アルミニウム骨症等があらわれるおそれがあるので, 定期的に血中アルミニウム, リン, カルシウム, アルカリフォスファターゼ等の測定を行うこと。〕

2. 相互作用

※併用注意(併用に注意すること)

薬 剤 名 等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
クエン酸製剤 クエン酸カリウム クエン酸ナトリウム等	血中アルミニウム濃度が上昇することがあるので, 同時に服用させないなど注意すること。	キレートを形成し, アルミニウムの吸収が促進されることが考えられる。
血清カリウム抑制イオン交換樹脂 ポリスチレンスルホン酸 カルシウム, ポリスチレンスルホン酸ナトリウム	血清カリウム抑制イオン交換樹脂の効果が減弱するおそれがある。	アルミニウムイオンと非選択的に交換すると考えられる。
テトラサイクリン系抗生物質 ニューキノロン系抗菌剤 イソニアジド ジギタリス製剤 フェニトイン フェノチアジン誘導体 β-遮断剤 非ステロイド系解熱消炎鎮痛剤等	同時に服用することにより, これらの併用薬剤の吸収を遅延又は阻害するおそれがある。この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより, 弱まるとの報告がある。	本剤が併用薬剤とキレートを形成または, 吸着し, 消化管からの吸収を遅延又は阻害する。

薬 剤 名 等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ペニシラミン	ペニシラミンの効果が減弱するおそれがある。	同時投与した場合, ペニシラミンの吸収率が低下する。
ミコフェノール酸モフェチル	ミコフェノール酸モフェチルの作用が減弱するおそれがある。	併用により, ミコフェノール酸モフェチルの吸収が減少すると考えられる。
甲状腺ホルモン剤 レボチロキシシンナトリウム等	同時に服用することにより, これらの併用薬剤の吸収を遅延又は阻害することがある。これらの作用は薬剤の服用時間をずらすことにより, 弱まると考えられる。	消化管内で本剤と吸着することにより, これらの薬剤の吸収が阻害される。
胆汁酸製剤 ウルソデスオキシコール酸, ケノデオキシコール酸		
キノジン等	併用薬剤の排泄が遅延することが知られている。	尿のpH上昇による。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類・頻度	頻 度 不 明
消化器 ^{注1)}	便秘, 悪心, 嘔吐等
長期投与 ^{注2)}	アルミニウム脳症, アルミニウム骨症等

注1) このような症状があらわれた場合には, 減量, 休業又は緩下剤の併用等の適切な処置を行うこと。

注2) このような症状があらわれるおそれがあるので, 慎重に投与すること。

4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので用量に注意すること。

【薬効薬理】¹⁾

1. 制酸作用

水酸化アルミニウムは, 酸とも塩基とも作用する両性化合物で, 過剰の胃酸があればこれを中和する(*in vitro*)。重曹のように炭酸ガスを発生しないので, 二次的な酸分泌を起こさない(イヌ)。

2. 粘膜保護作用

経口投与によりゼリー状となり, 酸に不溶性のゼラチン様被膜を形成して長期にわたって潰瘍面を保護する。

【包装】

500g, 5kg

【主要文献】

1) 日本薬局方医薬品情報 JPDI 2001 じほう社

【文献請求先】

株式会社 三恵薬品 品質管理室
〒441-8033 愛知県豊橋市入船町21番地
TEL<0532>45-6136

***製造販売元

株式会社 三恵薬品

〒441-8033 愛知県豊橋市入船町21番地